



【WEB開催】 第64,65回東北大学知財セミナー

知財に関する基本的な内容から先端的な法的問題まで、企業や大学の知財戦略にかかわる様々な情報を提供してまいります。知財にご興味のある方は、ぜひ情報収集の場としてご活用ください。

◎第64回 2026年7月24日(金)10:00-11:30 (注)通常とは異なり、午前中の開催です。

講演1 特許・実用新案審査基準改訂の最新動向 (75分)

講演2 弁理士試験とは～制度の全体像と令和9年度改正(選択問題見直し)のポイント～ (15分)

講師：講演1 特許庁 審査第一部 調整課 審査基準室 室長補佐 (基準企画班長) 廣崎 拓登 氏

講演2 特許庁総務部 秘書課 弁理士室 課長補佐 (弁理士制度企画班長) 生駒 勇人 氏

◎第65回 2026年7月30日(木)15:00-16:30

標準必須特許 (SEP) 問題の現状と主要国の判例動向

講師：藤野IPマネジメント、元東京理科大専門職大学院教授 藤野 仁三 氏

◆参加資格・参加可能人数

知的財産に興味のある方ならどなたでもご参加いただけます。

申込順に300名(予定)までご参加可能です。

◆申込方法

次頁、各セミナー詳細のURLよりお申込みください。参加費は無料です。

各開催日の2日前までお申込が可能です。

◆使用するオンライン会議システム

Microsoft Teams 使用予定です。

Teamsのアプリをダウンロードしていなくても参加が可能です。

◆企画・司会

国立大学法人東北大学 産学連携機構・法学研究科 戸次 一夫

国立大学法人東北大学 法学研究科 上嶋 裕樹

* お問合せ先 *

東北大学 産学連携機構・法学研究科 特任教授 ^{ベッキ} 戸次 一夫 ☒ kazuo.bekki.d7@tohoku.ac.jp

東北大学 法学研究科 教授 上嶋 裕樹 ☒ hiroki.uejima.b4@tohoku.ac.jp

【主催】 国立大学法人東北大学 産学連携機構

各セミナーの詳細

第64回 2026年7月24日(金) 10:00-11:30

【講演1】 特許・実用新案審査基準改訂の最新動向（75分）

ひろさき たくと

講師：特許庁 審査第一部 調整課 審査基準室 室長補佐（基準企画班長） 廣崎 拓登 氏

概要：特許庁では、「除くクレーム」とする補正がされた場合の考え方等について、審査基準専門委員会ワーキンググループ第18回・第19回会合で承認された改訂の方向性に従い、「特許・実用新案審査基準」の改訂を予定しており、先日、パブリック・コメントの募集を終えたところです。本セミナーでは、これらの改訂予定の内容について解説します。なお、セミナー実施日が審査基準の改訂後となる場合には、改訂後の内容について解説します。

【講演2】 弁理士試験とは～制度の全体像と令和9年度改正(選択問題見直し)のポイント～（15分）

いこま ゆうと

講演：特許庁総務部 秘書課 弁理士室 課長補佐（弁理士制度企画班長） 生駒 勇人 氏

概要：弁理士試験の概要（短答・論文・口述）を紹介するとともに、令和9年度の試験制度改正の内容（選択問題の統廃合等）について解説します。

* 第64回申込URL * <https://peatix.com/event/5055699>

第65回 2026年7月30日(木) 15:00-16:30

【講演】 標準必須特許（SEP）問題の現状と主要国の判例動向

ふじの じんぞう

講師：藤野IPマネジメント、元東京理科大専門職大学院教授 藤野 仁三 氏

概要：SEP問題は知財分野における重要な問題の一つで、その議論の核心はSEP保有者とSEP利用者の利益をどう調整するかというバランス論です。当然、SEP保有者とSEP実施者は対極の立場にあるため、交渉による合意は困難になりがちです。その解決は世界各国の裁判所に委ねられるのですが、バランス論の立ち位置は、国よりそして裁判所により異なります。今回のセミナーでは、主要国の最新SEP判例を取り上げ、「FRAND交渉義務」という切り口で各国の裁判所のバランス論の立ち位置を検証します。

* 第65回申込URL * <https://peatix.com/event/5055713>

* 見逃し配信について *

第64・65回は、セミナーの様子を録画したものを、数日間、参加申込いただいた方に限定公開します。但し、機器の状態により適切に録画が出来なかった場合等には、見逃し配信を中止することがあります。ご了承ください。

